

- トピック&ニュース -

- 田植えが終わりました。
- コイを放しました。
- アイガモがやってきました。
- 子牛が生まれました。
- 両併小学校で環境イベントをしました。

前略

阿蘇では梅雨入りしたようなじめじめした天気が続いています。皆様の地域ではいかがでしょうか。

さて、大型連休も終わり、阿蘇の交通渋滞も解消されました。皆様におかれましては、どのような連休を過ごされたのでしょうか。私たちは、「おあしす便り」にも書かれているように、田植えに精を出しました。機械で植えた後、角や隙間に手で植えます。連休に従兄弟や友人たちが東京から遊びに来ていたので、小雨の降る中みんなで手植えをしました。



田植えをしたのが5月2~4日で、その約10日後、無農薬米をつくる戦士(?)であるコイを田に入れました。苗が田にしっかり植わっていることを確かめ、水かさを上げてからコイを放します。コイは深いところに集まるので、田植え前にしっかり平らにしておかないと、雑草の生える箇所ができてしまいます。今年はじめて代掻きをした耕太。ちゃんと平らになっているのでしょうか!?まぁ、ところどころ雑草くらいなら抜けばいい話なので、大丈夫です!!

14日には、アイガモの雛もやってきました。これはかわい過ぎて、なんと表現していいかわからないほどです。早く生まれたということで予定より4日も早くやって来たものですから、準備のできていない我が家は大変。アイガモは、稲が十分に大きくなるまでハウスの中で育てます。四角い木枠を作って中に籾殻をしき、エサ入れや水場を用意します。夜は寒いので、光を当てておきます。集団行動をするアイガモは、いつも一緒。エサや水場に近寄るにも、まずは「先発隊」が様子を見に行き、いいぞ!となれば全員で移動。アイガモの行動を書き始めるときりがなくなりそうなので、この辺でやめます。

3頭目の子牛が生まれました。またメスです。オスの方が高値で売れるのですが...。普段はあまり女っ気のない勵志兄ちゃんですが、牛舎に行けばハーレム状態です(笑)。母牛も元気。

出産が終われば、また放牧場に戻ります。放牧場には青々とした草がたくさん生えていて、皆モリモリ食べています。

去る15日に、近所の両併小学校で「地球のスライドショー」というイベントを催しました。講師になってくれたのは、私の知人でエコロジストを名乗る宮崎の松本英揮さん。映写機を持って世界中を回り、環境の大切さを訴えています。その彼が、全校生徒20人弱の両併小学校でもスライドショーをやってくれたのです。子供達はもちろん、近所の方々も集まり、環境に対する意識の高いおあしす組合の方々も、本当に忙しい合間を縫って駆けつけてくれました。子供が変われば大人も変わる。南阿蘇の素晴らしい環境を残すため、こうした催しをこれからも続けていければと思っています。皆様にも講師をお願いする日がくるかも知れませんよ！

今月の「小さな贈り物」は、アサガオの種です。去年我が家の庭で美しく咲いていたものから採種しました。2～3種類あったので、皆様のお手元に届いたものが何色の花になるかわかりませんが、小さな植木鉢でも育ちますので、是非植えてみてください。

それでは皆様、お元気で。

平成16年5月18日



農作業の合間のちょっと一服。やめられません。